



島原の今と昔
自然美を見つめる
アートの系譜

島原ボタニカル・アート展

植物をうつす

島原城築城
四〇〇年
記念事業

Shimabara Botanical Art
Exhibition Drawing Flowers.

2024 10/14 月・祝 → 10/26 土

島原市まちなか 全5会場

《島原城御馬見所・鯉の泳ぐまち 清流亭・湧水館・四明荘・喫茶ケルン》

〔時間〕 各施設の営業時間に準じる。

〔料金〕 観覧無料 ※四明荘のみ入館料が必要。

〔主催〕 島原アートツーリズム実行委員会



作家紹介



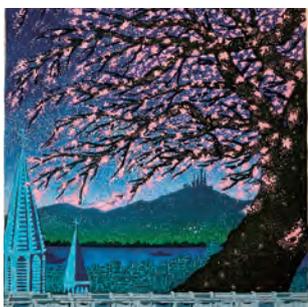
デザイナー 稲田 勝次郎 ———
1989年、島原市生まれ。リージョナル・アルケー代表。本展主催者。本展では、江戸時代の賀来飛霞らの植物画を用いた空間アートのほか、島原城の梅の香り「月梅」、湧水庭園の花菖蒲の香り「水鏡」を木版画と連動させるアート体験等を展開。〈① - 第一会場 | 御馬見所、④ - 第四会場 | 四明荘 ほか〉



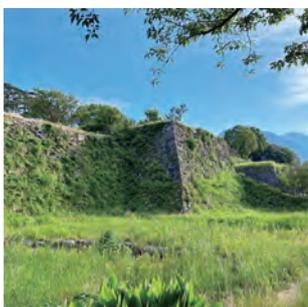
植物画家・染色家 岩永 由紀 ———
1962年、徳島県生まれ。染色を学び、京友禅に携わる。1988年、結婚を機に雲仙に移住、アトリエやまばうし工房を開く。自給自足の暮らしの中で、ありのままの自然美をえがく作品づくりをしている。本展では、島原半島の自然美をうつつだす、小さな植物画ミュージアムを展開。〈② - 第二会場 | 清流亭〉



水彩画家・イラストレーター Nao ———
1984年、福岡県生まれ。幼い頃から絵を描くことが好きで、大学では日本画を専攻、印刷・デザイン業に携わる。2020年、長崎市にて作家活動を始める。本展では、島原にまつわる植物をモチーフにした水彩画をメインに展示。
【インスタID: @naoart411】
〈③ - 第三会場 | 湧水館〉



木版画家 荒木 寿美 ———
1949年、長崎市生まれ。木版画ギャラリー 寿美堂 代表。日本板画院「同人」。長崎の風景をテーマに、家に飾る身近なアートを志向し、自刻自摺の木版画制作をしている。本展では、「島原城と月梅」、「湧水庭園と花菖蒲」をモチーフにした完全新作を初公開する。
〈④ - 第四会場 | 四明荘〉



文筆家 島田 典明 ———
2008年、島原市生まれ。島原高等学校1年生。法務省主催 社会を明るくする運動作文コンテスト 優秀賞等を受賞。何気ない日常のワンシーンから、心温まる文章を書き起こしている。本展では、故郷島原で心にふれた「音風景（風景写真、文章、環境音）」等を展示する。
〈⑤ - 第五会場 | 喫茶ケルン〉

島原ボタニカル・アート展

植物をうつつす

島原城築城400周年 記念事業

Shimabara Botanical Art Exhibition Drawing Flowers. 2024 10/14 月・祝 → 10/26 土

島原市まちなか 全5会場

〈島原城 御馬見所・鯉の泳ぐまち 清流亭・湧水館・四明荘・喫茶ケルン〉

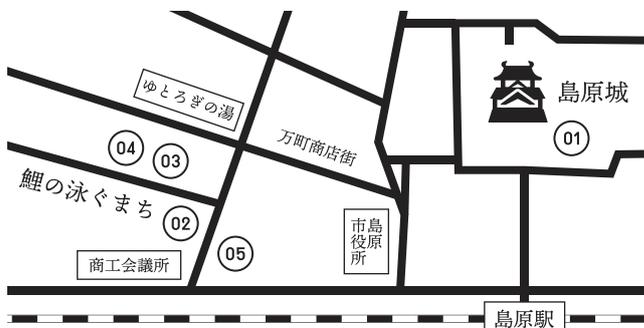
【時間】各施設の営業時間に準じる。【料金】観覧無料 ※四明荘のみ入館料が必要。

【主催】島原アートツーリズム実行委員会 【お問い合わせ】info@regional-arkhe.com



二〇二四年は、島原城築城から四〇〇年

二〇二四年は、島原城築城（二六二四）から四〇〇年。これを記念して、島原藩本草学を起点とした江戸時代の植物画、現代の島原半島にまつわる植物画を対比する展覧会「島原ボタニカル・アート展」植物をうつつす」を開催します。本展では、島原城主の御薬園で、日本三大薬園の一つにも数えられる国指定史跡旧島原藩薬園跡に関わったとされる藩医・本草学者賀来佐之、その弟で画家賀来飛霞が残した本草学資料の中でもとりわけ美しい《動物植物写生図》、賀来佐之の師匠シーボルトの西洋的画法を取り入れた《植物図譜》、果ては江戸・京都の《花鳥画》の名作を用いた空間アートをメインに。対比として、現代の島原半島にまつわる自然美をえがく植物画、島原半島の植生を表現する山野草盆栽、島原半島の音風景などを展示し、今昔の自然美の在りようを見つめ直します。また、島原市まちなか5会場に作品を点在させるフィールド・ミュージアム方式を採用。期間限定のアート鑑賞まちあるきをお楽しみください。



- ① **第一会場：島原城 御馬見所**
・島原藩医 賀来佐之、賀来飛霞の動物植物写生図を用いた空間アート
- ② **第二会場：鯉の泳ぐまち 清流亭**
・植物画家 岩永 由紀の手書き染色植物画を展示するミュージアム
- ③ **第三会場：鯉の泳ぐまち 湧水館**
・佐之の師シーボルトの植物画、江戸時代の花鳥画を用いた空間アート
・水彩画家 Nao の植物をモチーフにした水彩画
- ④ **第四会場：鯉の泳ぐまち 四明荘**
・木版画家 荒木 寿美の新作木版画（2点）と香り体験のコラボ
・植物紋様の着物や帯 ・植物図譜（写）の図書コーナー
- ⑤ **第五会場：喫茶ケルン**
・山野草盆栽、文筆家 島田 典明の音風景、島原半島の民話

インスタグラムにて、本展覧会の情報を発信中!

@regional_arkhe

【掲載資料出典】賀来飛霞《動物植物写生図》（所蔵：大分市歴史資料館）

